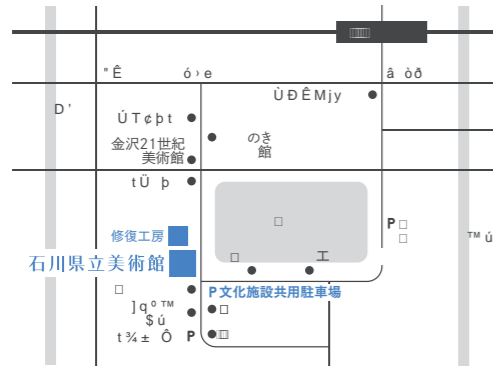


ご利用案内

- 開館時間 | 9:30～18:00(展示室への入室は17:30まで)
- 休館日 | 展示替え期間中と年末年始(12/29～1/3)
- コレクション展
観覧料 | 一般370円(290円)、大学生290円(230円)
*高校生以下無料 * ()内は65歳以上の方および20名以上の団体料金
*企画展は展覧会ごとに定める
- コレクション
展示室について | 前田育徳会尊経閣文庫分館
公益財団法人前田育徳会が所蔵する、加賀藩主・前田家に伝わった優れた文化財をテーマに基づき展示。
- 第1展示室 / 雄香炉の部屋
野々村仁清の国宝《色絵雄香炉》と重要文化財《色絵雌雄香炉》を常設展示。
- 第2展示室 / 古美術
古九谷を中心に江戸時代までの美術工芸作品を展示。
- 第3・4・6展示室(近現代絵画・彫刻・版画・書)
明治から現代における、石川県ゆかりの絵画・彫刻・版画・書を中心に展示。
- 第5展示室(近現代工芸)
明治から現代における、石川県ゆかりの工芸を中心に展示。

アクセス



〈バス〉 JR金沢駅バスターミナル兼六園口(東口)から、路線バスで「出羽町」または「広坂・21世紀美術館」下車、徒歩5～7分。
〈タクシー〉 JR金沢駅から4km、平常時で10～15分。
〈自家用車〉 北陸自動車道「金沢西」または「金沢森本」ICから20～30分。来館者専用駐車場(無料)あり。

石川県立美術館

ISHIKAWA PREFECTURAL MUSEUM OF ART

〒920-0963 石川県金沢市出羽町2-1

TEL:076-231-7580

https://www.ishibi.pref.ishikawa.jp/



公式ウェブサイト

twitter



facebook

表紙:重要文化財《色絵梅花园平水指》野々村仁清

2F 主なコレクション展

特別陳列 利家を描く - 再考と顕彰 - 4/23(日)～5/28(日)

明治時代以降、前田家では加賀藩祖前田利家の「再考」が始まり、各所に伝わる利家の肖像画の模写と、歴史的出来事の絵画化が行われました。利家の「顕彰」を目的に描かれたさまざまな利家像を紹介します。

《高德公赴末森城之救援図》村田丹陵 前田育徳会蔵

特別陳列 名刀と刀絵図 7/1(土)～7/23(日)

加州刀をはじめ、館蔵品の中から近年公開されなかった刀剣を新たな考察を加えて展示します。

重要美術品《刀絵図》(部分)

特別陳列 前田家の至宝 I・II I : 9/16(土)～10/22(日) II : 10/27(金)～11/26(日)

前田育徳会尊経閣文庫分館の開館40周年を記念して、歴代藩主ゆかりの名品を選んで展示します。

特別陳列 生誕150年 初代徳田八十吉と その時代 I・II I : 11/9(木)～11/26(日) II : 12/1(金)～12/24(日)

初代徳田八十吉生誕150周年を記念し、古九谷を欽慕する初代八十吉の作品や交流のあった洋画家たち、同時代を生きた工芸作家の作品を紹介します。

《色絵山水図大鉢》初代徳田八十吉

特別陳列 没後30年 田中太郎 - 誠をつくす彫刻 - 1/4(木)～2/12(月・休)

七尾市出身の彫刻家・田中太郎を特集します。木の感触を活かしたやわらかな木彫、意表をついた組み合わせが楽しい人物像などを展示いたします。

《音色》田中太郎

みんなで楽しむ美術館 よく見てみつけ! 7/29(土)～9/11(月)

美術鑑賞ってむずかしそう? 鑑賞の基本は「よく見る」こと。本展の「よく見る」ための仕掛けを楽しみながら、みんなで美術鑑賞に親しんでみましょう。

《砂張三象花入》初代魚住為楽

金沢城の絵師たち 2/17(土)～3/20(水・祝)

岸派の祖・岸駒と加賀藩お抱え絵師・佐々木泉景は、ともに金沢城二の丸御殿障壁画に携わっていました。今回は二人を中心に彼らの画業を紹介します。

《瀟湘八景図屏風》佐々木泉景 全昌寺蔵

特集 小松芳光 2/17(土)～3/20(水・祝)

没後30年にあたり小松芳光氏のモダンなデザイン感覚と加飾による独創的な意匠作品を紹介します。

《噴水屏風》小松芳光

石川県立美術館

展覧会スケジュール

令和5年度 | 2023.4 - 2024.3

ISHIKAWA PREFECTURAL MUSEUM OF ART MUSEUM SCHEDULE

